

【引越し専門家監修】au コマース & ライフが 新生活の“見落とし必需品”に関する調査を実施

～引越し準備のストレス度は「体調不良」や「友人との喧嘩」よりも高い！？
理想の隣人ランキングにマツコ・デラックスや綾瀬はるかが1位に！～

総合ショッピングサイト「au PAY マーケット」を運営する、au コマース&ライフ株式会社は、引越シオーガナイザー門野内絵理子さん監修のもと、全国 20 代~60 代の男女 600 名を対象に「新生活の見落とし必需品に関する調査」を実施しました。

※調査概要は末尾に記載しています。

また、調査結果から可視化された課題に対する解決策やストレスを溜めない引越しのコツについて、門野内さんからアドバイスをいただきました。

【サマリー】

①直近の新生活の準備にかかった費用平均は約 36 万円、最大 500 万円
時間平均は約 38 時間、最大 200 時間

②新生活に必要なものを買って忘れてしまった経験がある人は約 47%
半数以上が買い忘れによるストレスを感じるなど買い忘れストレスは大きい！？

③新生活の“見落とし必需品”は「カーテン」と「防災グッズ」
3 人に 1 人がカーテンを購入し忘れたことがある結果に。「防災グッズ」や備蓄はローリングストック（回転備蓄）すると安心と専門家回答

④新生活において便利な購入方法 1 位はホームセンターでの買い物
また、「家電量販店」「100 円ショップ」「EC モール」が 50%超え。EC モールが便利だと感じている理由は、「価格の安さ」と「自宅までの配送」

⑤引越しのストレスは「友人との喧嘩」や「風邪」以上！？
引越しストレスの緩和には「事前準備」が有効と専門家コメント

⑥女性が選ぶ理想の隣人ランキング 1 位「マツコ・デラックス」
男性が選ぶ理想の隣人ランキング 1 位「綾瀬はるか」

大谷翔平選手は男女ダブルランクイン！

【調査背景】

au PAY マーケットは「暮らしが満たされるお買い物体験」をブランドアイデンティティとして生活者に寄り添ったサービスを提供しています。

「暮らしが満たされるお買い物体験」の提供のためには、お買い物に関する悩みや課題の解決が必要不可欠です。

そこで、新生活が間近に迫ったこのタイミングで、見落とされがちな生活必需品である「新生活の見落とし必需品」について調査を実施することで、お客さまの新生活が豊かになるような買い物体験を提供するヒントを見つけます。

【詳細】

直近の新生活の準備にかかった費用平均は約 36 万円、最大 500 万円。

時間平均は約 38 時間、最大 200 時間

(専門家コメント)

新生活の準備には時間もお金もかかります。荷造り前に持ち込む荷物を厳選しておくことで引越し業者への支払いを抑えることも可能です。買い足すものはリストアップしておき、衝動買いや二重買いを防ぎましょう。各準備物の価格を比較することやポイント還元を利用することも費用を抑える上で効果的です。比較検討は時間を忘れて没頭しやすいので目的とゴールを明確にすることをお忘れなく。

また、引越し準備をより効率的に進めるためには、事前の準備が大切です。1：新居の採寸 2：梱包前に物を減らす 3：家具家電の配置決め 4：収納計画 5：梱包手順。梱包は「部屋の「奥」から荷造りを始める」「ダンボールに収める部屋、収める収納先まで記載しておく」などの工夫が有効です。加えて、必要な物の購入は EC モールなどを利用することで外出の時間を省き、入居日に合わせた配達指定をすることで時間短縮につながります。

図表1：新生活の準備に使った金額
(10代～60代男女600名)

平均金額	最大金額
35.97万円	500万円

図表2：新生活の準備に使った時間
(10代～60代男女600名)

平均時間	最長時間
38.23時間	200時間

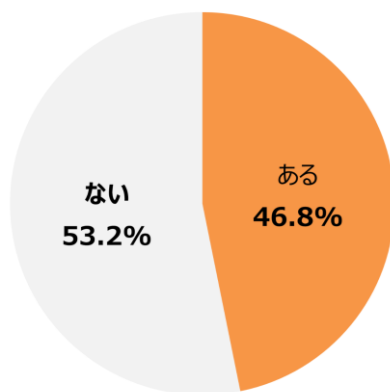
新生活に必要なものを買って忘れてしまった経験がある人は約 47%で、半数以上が買い忘れによるストレスを感じている

約 47%が新生活に必要なものを買って忘れてしまった経験があると回答。半数以上が買い忘れによるストレスを感じると回答しており、引越しタイミングでの”買い物課題”が浮き彫りとなった。

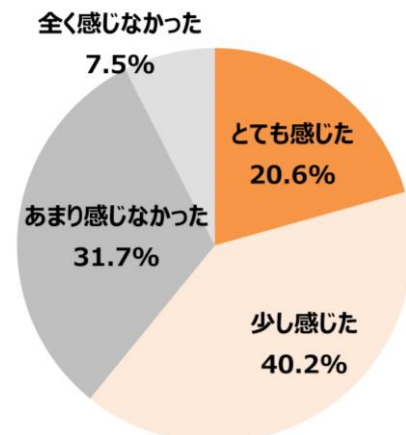
(専門家コメント)

新生活を始める際には、今の住まいの片付け、荷造り、家具、家電、生活用品の購入に加えて、住所変更、役所手続き、新居の立ち合いなどを並行して準備しなくてはなりません。まずは、やることリストを作り、買うもの・捨てるもの・手続きと並べ、進捗を確認できるようにしましょう。記憶に頼るばかりでなくメモがあることで買い忘れも防ぐことができます。

図表 3：新生活の準備で買い忘れ経験があるか
(10代～60代男女 600名 単一回答)



図表 4：新生活の“買い忘れ”ストレスは感じましたか。
(10代～60代男女 281名 単一回答)



新生活の“見落とし必需品”は「カーテン」と「防災グッズ」

3人に1人がカーテンを購入し忘れたことがある結果に。「防災グッズ」や備蓄はローリングストック(回転備蓄)すると安心と専門家回答

多くの家庭にあるカーテンだが、新生活を始める際、3人に1人が買い忘れた経験があるなど、意外にも見落とされがちな必需品だということが明らかとなった。

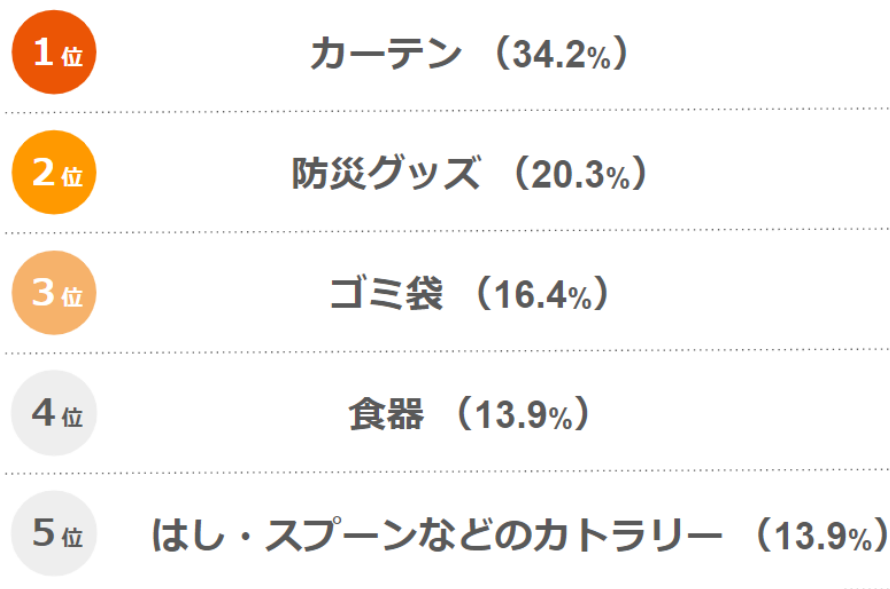
また、災害大国の日本において必須とされる防災グッズの購入を忘れた経験がある人が5人に1人と多く、いざというときの備えにまで、準備が行き届いてないことが分かる。

(専門家コメント)

家電や家具などの大物に気を取られて、カーテンを買い忘れることはよくあるケースです。カーテンはプライバシー保護の観点に加えて、室内の湿度や気温などを保つ効果もあるため、引越し後はなるべく早く準備しておきたい物です。また、近くに大きめの家具屋がない場合は即日での入手が難しいため、内見などのタイミングで幅や高さなどを測っておくようにしましょう。

日本では地震や台風などの災害が多いため、防災用品の準備は大切です。防災グッズは一緒に住んでいる人の人数や年齢などを踏まえた準備が必要になります。必要な物や量については東京都が運営する「東京備蓄ナビ」にて簡単に調べることができます。備蓄は保存期間の長いものを多めに用意しておき、使った分だけ買い足す方法なら、難しく考えることなく取り入れやすいのではないのでしょうか。

図表5：新生活の準備で買い忘れしまったものは？
(10代～60代男女 281名 複数回答)



新生活において便利な購入方法1位はホームセンターでの買い物。

また、「家電量販店」「100円ショップ」「ECモール」が50%超えとなり、ECモールが便利だと感じている理由は、「価格の安さ」と「自宅までの配送」

新生活の買い物をする場所として人気なのが幅広い商品が揃う「ホームセンター」「家電量販店」「100円ショップ」「ECモール」の4つという結果となった。

au PAY マーケットなどの EC モールが便利だと感じている理由として、最も多く挙げら

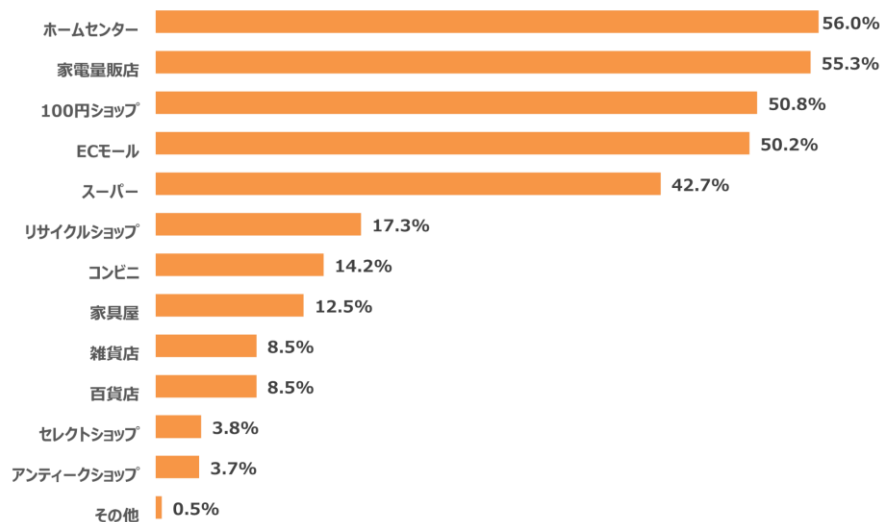
れたのは「価格の安さ」だった。また、4割以上の人々が、ポイントがたまることを理由にあげていることから、費用を押さえた買い物において、ECモールが選ばれていることが分かる。

(専門家コメント)

ホームセンターは幅広い商品が揃うため、段ボール・日用品・キッチン回り・小型家電・などが、一度の買い物で済ませることができる、引越しをする際には非常に便利なお店です。100円ショップは、店舗数も多く日常のこまごまとした買い物に適しています。

ECモールは幅広い品ぞろえや自宅までの配送などがあり便利なのはもちろん、移動時間や深夜早朝でも買い物ができるので忙しい方の引越しには便利です。価格の比較やポイント獲得などお得に引越したい方にもおすすめです。

図表6：新生活のお買い物で便利だと思う買う場所
(10代～60代男女 600名 複数回答)



引越しのストレスは「友人との喧嘩」や「風邪」以上!?

引越しストレスの緩和には「事前準備」が有効と専門家コメント

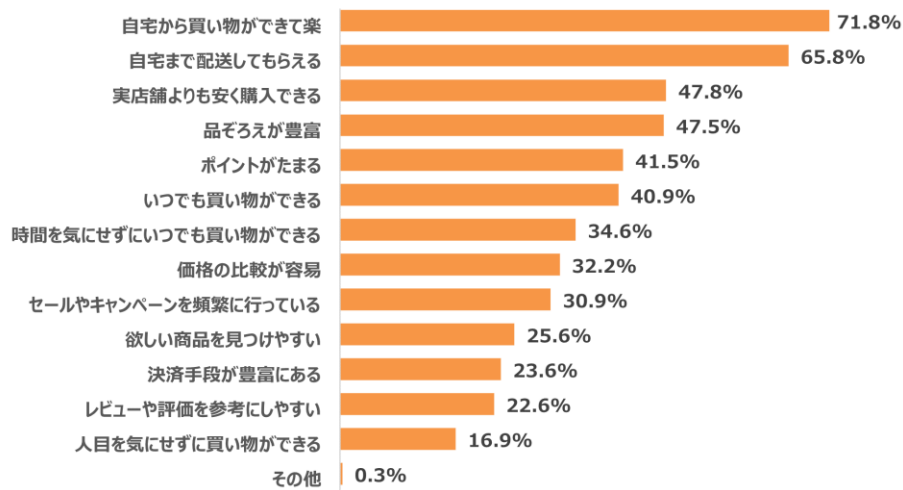
生活の中でのストレスに関して聞いた設問では、「引越し準備」のストレス値の平均が「友人との喧嘩」や「風邪などの体調不良」よりも高く、強いストレスを感じている人が多いことが分かった。

(専門家コメント)

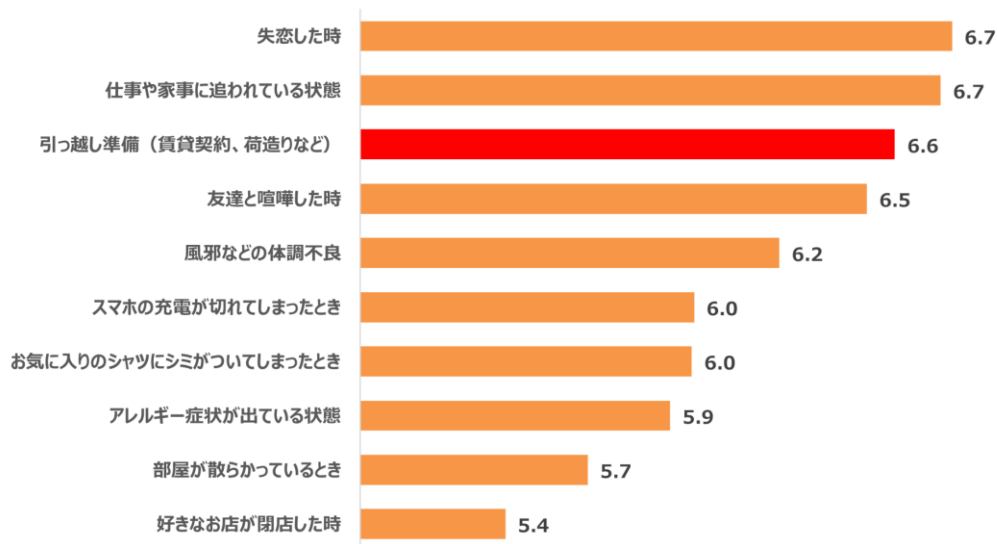
引越しのストレスを減らすためには「段取り8分(はちぶ)」事前準備が大切です。引越しのストレスは、決めることの多さ、手続きに追われる焦り、などが挙げられるでしょ

う。「カーテンのデザインどれがいいかな」「ベッドを新しく買うことにしたけど大丈夫かな」「部屋に置けない服を捨てなくちゃ」…決めることが膨大です。手続きも「ガス立ち合いの次はエアコン取り付け、そのあとは…」「役所手続きの日、仕事休めるかな?」「住所変更終わった?」…。タスクを抱えています。やることのリストを事前に準備すること、進捗を更新することでストレスを減らしてくれます。

図表7：新生活の準備でECモールが便利だと感じる理由は
(10代~60代男女 301名 複数回答)



図表8：各項目のストレススコアを教えてください
(10代~60代男女 600名 1点~10点で回答)



女性が選ぶ理想の隣人ランキング 1位「マツコ・デラックス」
男性が選ぶ理想の隣人ランキング 1位「綾瀬はるか」
大谷翔平選手は男女ダブルランクイン！

図表 9：理想の隣人ランキング
 (10代～60代男女 258名)

女性回答	男性回答
1位 マツコ・デラックス	1位 綾瀬 はるか
2位 目黒 蓮 (Snow Man)	2位 大谷 翔平
3位 大谷 翔平	2位 永野 芽郁
3位 永瀬 廉 (King & Prince)	2位 タモリ
3位 吉沢 亮	2位 所ジョージ

※3位の3名は同率 ※2位の4名は同率

■引越し専門家 門野内絵理子さんコメント

「引越は、段ボールに荷物を入れて新居で出すだけ」と捉えられがちですが、実は荷造り前の段取りが重要です。

まずは「この部屋の使い方は？」「誰が、いつ、何に使う場所？」「クローゼットには誰の何を入りたい？」「それには何が必要？」「どんなものを買えば使いやすい？」「ここに収まる？サイズは？」と、新居での暮らし方を想像しイメージしておくのです。

部屋の採寸、買い足すもの、手放すもの、手続き、引越しに関わる情報をひとつにまとめておくことが買い忘れや備え忘れを防ぐカギです。なんとなく“あったら便利かな”“たぶん置けるかな”と場当たりの準備の方がストレスになり疲れやすく、抜け漏れが起こりやすいです。

引越は物の移動だけでなく、暮らしや生活様式の変化でもあります。新しい生活が快適で満足のいくものとなるように、段取りを大切にしてください。

引越しオーガナイザー 門野内絵理子

大阪府吹田市在住。引越し歴 11 回。

リクルートキャリアを経て引越しオーガナイザーに。

自身の引越し経験から「新生活・入居二日で新居が片付く」引越し片付けサポートを提供。

新居での暮らしが楽になる家事導線や収納計画に育休ママを中心とした利用が広がっている。

著書に『引越して「私」と「暮らし」を整えよう』がある



■au PAY マーケットの「新生活特集 2024」について

「au PAY マーケット」では、見落としし必需品の取り扱いに加えて、「新生活特集 2024」で憧れ家電やおしゃれなインテリア、キッチン・食器・調理など便利なアイテムを幅広くご紹介しています。おトクなタイムセールや対象店舗で使える割引クーポンの配布、Ponta ポイントのご利用でおトクにお買い物をお楽しみいただけます。

詳しくはこちら (<https://wowma.jp/event/newlife/index.html>)

au コマース&ライフは、今後もお客さまの暮らしが満たされるお買い物体験の提供に努めてまいります。

【調査概要】

調査方法：WEB アンケート方式

調査対象：20 代~60 代の男女（100 名ずつ）

有効回答数：600 名

調査実施日：2024 年 3 月 11 日から 3 月 14 日

※データを引用・使用の際は、出典元が au コマース&ライフ株式会社である旨を明記くださいますよう、お願い致します。

(参考)

■「au PAY マーケット」の特長

「[au PAY マーケット](#)」は、au に限らず、すべてのお客さまにご利用いただける総合ショッピングサイトです。

Ponta ポイントを「au PAY マーケット」のお買い物限定ポイントに最大 1.5 倍増量できる「[お得なポイント交換所](#)」、生放送の商品紹介で視聴者と出演者が双方向にコミュニケーションできる「[ライブ TV](#)」、レストラン・宿泊・エンタメなどが利用できる「[体験型サービス](#)」などでお買い物をおトクにお楽しみいただけます。

※お得なポイント交換所：au スマートパスプレミアム会員で、前月に 1,000 円以上お買い物いただいた場合は最大 1.5 倍、購入履歴のない場合は 1.2 倍、au スマートパスプレミアム会員以外は 1.1 倍です。詳しくはこちら (https://wowma.jp/event/ptexchg_potat/index.html) をスマートフォンよりご確認ください。

以 上

【お問い合わせ先】

au コマース&ライフ広報事務局 (株式会社オンヨミ内)

Mail: aupaymarket-pr@onyomi.jp TEL: 050-3568-7589 (石渡)